

## 熊本県伝統工芸館 指定管理者 令和2年度 管理運営評価票

所管部課：観光戦略部販路拡大ビジネス課

## I 施設の管理概要

指定管理者名	一般財団法人熊本県伝統工芸館	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	
施設概要	設置目的	本県の伝統的工芸品産業の振興及び発展を図る
	施設区分	伝統的工芸品等の展示・販売施設 名称：熊本県伝統工芸館 施設規模：敷地面積4,094㎡ 鉄筋コンクリート造(地上2階、地下1階)
指定管理料	79,600,000円	

## II 管理運営の評価

## 1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
年間入館者数	150,000人	65,587人	
販売売上	46,500千円	27,526千円	

## 【点検・調査結果及び評価】

入館者数は、全国的な新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言や休館要請により大幅に減少し、目標値の約43%にとどまった。

販売売上についても店頭での売上げ減少により、目標を達成することはできなかった。今後はECサイトの促進やSNS等の活用など販売力強化に向けた取り組みを実施する必要がある。

## 2 管理業務実施状況

## ① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容	
清掃	(日常)	通年	仕様書及び事業計画のとおり実施
	(定期)	年1～3回	仕様書及び事業計画のとおり実施
保守・点検	(日常)	通年	仕様書及び事業計画のとおり実施
	(定期)	年2～6回	仕様書及び事業計画のとおり実施
保安・警備		適宜	仕様書及び事業計画のとおり実施
施設維持管理		適宜	仕様書及び事業計画のとおり実施
その他			

## 【点検・調査結果及び評価】

事業計画のとおり実施されており、適正な運営がなされている。

② 運営事業実績

〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
常設展示室業務(常設展示室内での企画展示)			
匠の技と心～未来に繋ぐ熊本の工芸Ⅱ～	2/26～6/7	(4/1～6/7) 114人	(前年度より継続事業) 熊本県の伝統的工芸品アーカイブ事業の成果を基に、県内4人の工芸家を紹介する企画展。
熊本県伝統工芸協会会員作品展 ～熊本の工芸 過去 現在 そして未来へ～	6/23～9/22	931人	熊本県指定の伝統的工芸品を紹介する企画展
戸田東蔭茶道具コレクション 茶の湯の道具展	10/6～11/29	1,239人	戸田東蔭氏の茶道具コレクションを展示する企画展。
熊本県伝統工芸館収蔵品展 熊本の金工 肥後象がんと手打ち刃物	12/15～2/14	387人	館収蔵品を紹介する企画展。
匠の技と心～未来に繋ぐ熊本の工芸Ⅲ～	2/23～4/11	(2/23～3/31) 448人	熊本県の伝統的工芸品アーカイブ事業の成果を基に、県内4人の工芸家を紹介する企画展。
第49回伝統工芸 日本金工展in熊本			新型コロナウイルスの影響により中止。
企画展示室業務(1階展示室における企画展示会)			
＜公募展＞			
くらしの工芸展歴代グランプリ作品展	10/27～11/1	628人	「くらしの工芸展」歴代グランプリ作品を展示紹介した。
＜産地育成等をテーマとした展示会＞			
熊本県伝統工芸産業復興グループ展			新型コロナウイルスの影響により中止。
熊本県伝統工芸協会展			新型コロナウイルスの影響により中止。
涼の工芸展	7/7～7/12	587人	伝統工芸友の会との共催。 全国の工芸品を展示販売。
くまもと工芸夏祭り	7/31～8/2	(体験者数) 37人	県工芸協会との共催。 県工芸協会による工芸教室。
冬のくらしと熊本の工芸展	11/25～11/29	382人	冬の暮らしを彩る熊本の暮らしの工芸品を展示販売。
暖の工芸展	2/9～2/14	791人	伝統工芸友の会との共催。 全国の工芸品を展示販売。
【点検・調査結果及び評価】			
新型コロナウイルスの影響により、中止した展示会もあったが、県工芸協会と共催した展示販売会や工芸教室等を行っており、事業計画通りに適正な運営がなされている。			

### 3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
		開館日数	316	358
2階常設展示室	利用日数	226	245	92.2
	入場者数	3,119	7,604	41.0
1階展示室	利用可能日数	316	358	88.3
	利用日数	245	334	73.4
	利用率	77.5	93.3	83.1
	入場者数	18,068	36,408	49.6
工房	利用可能日数	272	349	77.9
	利用日数	131	241	54.4
	利用率	48.2	69.1	69.8
	入場者数	1,309	3,949	33.1
1階ショップ匠	利用可能日数	272	306	88.9
	購入者数	5,047	7,744	65.2
2階展示室A	利用可能日数	316	358	88.3
	利用日数	238	351	67.8
	利用率	75.3	98.0	76.8
	入場者数	9,632	21,345	45.1
2階展示室B	利用可能日数	316	358	88.3
	利用日数	197	322	61.2
	利用率	62.3	89.9	69.3
	入場者数	7,414	18,746	39.5
2階会議室	利用可能日数	316	358	88.3
	利用日数	12	15	80.0
	利用率	3.8	4.2	90.5
	入場者数	199	281	70.8
和室	利用可能日数	316	358	88.3
	利用日数	118	262	45.0
	利用率	37.3	73.2	51.0
	入場者数	4,013	13,556	29.6
地下会議室	利用可能日数	316	358	88.3
	利用日数	51	112	45.5
	利用率	16.1	31.3	51.4
	入場者数	2,929	7,450	39.3

**【点検・調査結果及び評価】**  
貸展示室についても、新型コロナウイルス感染拡大の影響により会場貸出しのキャンセルが相次いだため、利用率は前年度を下回った。

#### 4 管理経費の収支状況

① 収入			
項目	内 訳	金額(円)	
利用料金収入	常設展示室	観覧料	445,180
	各展示室・会議室	使用料	5,053,010
指定管理料	県受託金	79,600,000	
運営事業等収入	運営事業収入等	178,992	
販売手数料収入	ショップ・ネットショップ販売手数料	8,554,770	
雑収益等	退職給与引当金取崩等	6,741,985	
合 計		100,573,937	
	収入未済額	0	
	うち利用料金収入分	0	

② 支出		
項 目	内 訳	金額(円)
事業費	人件費・消耗品費・光熱水費・展示室事業費・租税公課等	95,858,837
管理費	役員報酬等	1106211
合計		96,965,048

#### 【点検・調査結果及び評価】

年間を通して新型コロナウイルス感染拡大の影響による休館や展示場の予約キャンセルが相次ぎ、入場者数や売上が大幅に減少した。

## 5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和2年7月～令和3年3月											
	調査方法	アンケート調査											
	調査対象数	183件											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい		よい		普通		あまりよくない		悪い		わからない	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
	職員対応状況	46	25	85	46	44	24	0	0	0	0	0	0
ショップの品揃え	45	25	82	45	40	22	1	1	0	0	0	0	
利用者からの意見等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車所が狭い</li> <li>・地下の洋式トイレが使いづらい(狭い、向きが逆等)</li> <li>・コンサートを開いてほしい</li> <li>・月毎にテーマを決めて商品を陳列してみてもどうか</li> </ul>											
【調査結果及び評価】		概ね良いサービスが提供できていると考える。利用者からの意見等を参考にし、利用しやすい館運営に努める必要がある。											

## 6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
特になし	
【調査結果及び評価】	
—	

## 7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	
なし	
【調査結果及び評価】	
—	

## 8 その他

特になし
------